**無線連絡票**

**拠点名：　　　　　　　　　地域定点診療拠点**　　　　　　　　　　　　ＮＯ（　　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 患者識別番号 | **―** | | |
| 日時 | **令和　　年　　月　　日　　　　　時 　　分** | | |
| 通信担当者 |  | | |
| 患者氏名 | | 年齢  （　　）歳 | 性別  男 ・ 女 |
| トリアージ区分 | 赤（Ⅰ） | 黄（Ⅱ） | |
| 意識（Ｃ） | □清明　□覚醒している  □刺激で覚醒する  □刺激しても覚醒しない | 症状 | |
| 呼吸（Ｒ） | □　　回／分  □呼吸困難　□無呼吸 |
| 脈拍（Ｐ） | □　回／分  □整　□不整　□触知せず |
| 血圧（ＢＰ） | **／**　ｍｍＨｇ |
| トリアージ実施者 |  | | |
| 搬送先医療機関  搬送時刻  （ 　時 　 分） | □昭和大学藤が丘病院 | | |
| □横浜総合病院 | | |
| □市ケ尾病院 | | |
| □江田記念病院 | | |
| □青葉さわい病院 | | |
| □横浜新都市脳神経外科病院 | | |
| □たちばな台病院 | | |
| □緑協和病院 | | |
| 備考 | | | |

青葉区内災害時地域定点診療拠点用

意識レベル

３－３－９度方式

Ⅰ　覚醒している

　　 0）意識生命

　　 1）だいたい意識清明だが、いまひとつはっきりしない。

　　 2）見当識障害（時、場所、人）がある。

　　 3）自分の名前、生年月日がいえない。

Ⅱ　刺激で覚醒する

　　10）普通の呼びかけで、容易に開眼する。

　　20）大きな声、または身体をゆさぶることにより開眼する。

　　30）痛み刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すと、かろうじて開眼する。

Ⅲ　刺激しても覚醒しない

100）痛み刺激に対して、はらいのける動作をする。

200）痛み刺激ですこし手足を動かしたり、顔をしかめる

300）痛み刺激にまったく反応せず。